

令和5年10月10日（火）

照会先

医政局地域医療計画課

災害医療対策専門官 山田 章人（2558）

災害医療係長 荒巻 優樹（2548）

（代表番号） 03-(5253)-1111

（直通番号） 03-(3595)-2185

報道関係者各位

## 病院の耐震改修状況調査の結果

令和4年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

### 【令和4年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、79.5%（6,425病院／8,085病院）  
（令和3年調査では、78.7%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、95.4%（743病院／779病院）  
（令和3年調査では、94.6%）

※調査結果は、令和4年10月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

《回答率》全病院：99.1%（8,085病院／8,160病院）

災害拠点病院及び救命救急センター：100%（779病院／779病院）

（参考）耐震化に関する目標

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において、平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とする目標を定めており、平成29年度に達成しました。
- ・ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」（平成30年12月14日閣議決定）において、令和2年度までに病院全体の耐震化率を80.0%とする目標を定めており、令和5年度中には80.0%を超える見込みです。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院
- ・ 調査時点：令和4年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

## (1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い(注1)病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3(注2)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和4年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8160	8085	6425	572	110	978	197	14

(注1) 耐震性がない建物とは、昭和56年以前に建築された建物であって耐震診断の結果Is値0.6未満(震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性がある。)の建物をいう。

(注2) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

## (2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和4年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
779	779	743	35	0	0	20	1

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性がある病院数 (A)	(A)のうち、免震構造である病院数	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和4年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数(E)	耐震化率((A)／回答病院数)	令和4年度末の耐震化率(見込)((A)+(E)／回答病院数)
1	北海道	539	539	429	0	24	7	79	10	0	79.6%	79.6%
2	青森	90	83	72	13	4	0	7	3	0	86.7%	86.7%
3	岩手	92	92	72	0	6	3	11	3	0	78.3%	78.3%
4	宮城	135	135	122	12	2	0	11	0	1	90.4%	91.1%
5	秋田	65	65	53	9	2	0	10	0	0	81.5%	81.5%
6	山形	67	67	61	11	2	0	4	2	0	91.0%	91.0%
7	福島	129	129	89	19	14	2	24	4	0	69.0%	69.0%
8	茨城	174	174	145	39	3	2	24	0	0	83.3%	83.3%
9	栃木	109	109	86	0	9	0	14	2	0	78.9%	78.9%
10	群馬	127	127	109	17	3	0	15	0	0	85.8%	85.8%
11	埼玉	342	342	282	41	21	4	35	8	1	82.5%	82.7%
12	千葉	290	290	231	2	21	1	37	5	0	79.7%	79.7%
13	東京	632	632	506	17	71	28	27	25	3	80.1%	80.5%
14	神奈川	340	329	263	48	32	6	28	10	1	79.9%	80.2%
15	新潟	120	120	100	0	5	0	15	3	0	83.3%	83.3%
16	富山	106	106	96	16	3	0	7	1	0	90.6%	90.6%
17	石川	91	91	74	12	4	1	12	3	0	81.3%	81.3%
18	福井	67	67	56	10	3	0	8	0	0	83.6%	83.6%
19	山梨	60	60	52	9	2	0	6	2	0	86.7%	86.7%
20	長野	125	123	98	11	8	2	15	2	1	79.7%	80.5%
21	岐阜	97	97	74	9	10	2	11	3	1	76.3%	77.3%
22	静岡	170	170	157	14	10	0	3	2	0	92.4%	92.4%
23	愛知	319	306	244	43	29	6	27	5	1	79.7%	80.1%
24	三重	93	93	74	15	5	2	12	4	0	79.6%	79.6%
25	滋賀	58	56	46	9	7	0	3	1	0	82.1%	82.1%
26	京都	160	160	107	15	22	3	28	9	0	66.9%	66.9%
27	大阪	506	483	349	43	36	8	90	14	0	72.3%	72.3%
28	兵庫	351	348	273	3	27	0	48	13	1	78.4%	78.7%
29	奈良	75	75	63	9	7	0	5	4	0	84.0%	84.0%
30	和歌山	83	83	60	10	7	3	13	4	0	72.3%	72.3%
31	鳥取	43	43	36	3	1	0	6	0	0	83.7%	83.7%
32	島根	46	46	43	9	2	0	1	1	0	93.5%	93.5%
33	岡山	159	159	122	0	16	1	20	5	1	76.7%	77.4%
34	広島	232	232	174	14	14	5	39	6	0	75.0%	75.0%
35	山口	139	139	97	14	19	1	22	7	1	69.8%	70.5%
36	徳島	106	106	85	22	6	2	13	3	0	80.2%	80.2%
37	香川	87	87	63	7	10	1	13	0	0	72.4%	72.4%
38	愛媛	134	134	106	19	8	6	14	5	0	79.1%	79.1%
39	高知	120	116	89	12	8	4	10	5	1	76.7%	77.6%
40	福岡	453	453	343	11	28	7	75	4	0	75.7%	75.7%
41	佐賀	94	91	70	14	4	0	17	0	0	76.9%	76.9%
42	長崎	149	149	118	3	10	1	20	6	1	79.2%	79.9%
43	熊本	203	203	159	21	14	0	30	5	0	78.3%	78.3%
44	大分	153	153	132	2	5	0	16	1	0	86.3%	86.3%
45	宮崎	133	126	110	3	3	0	13	0	0	87.3%	87.3%
46	鹿児島	208	208	162	21	12	1	33	2	0	77.9%	77.9%
47	沖縄	89	89	73	8	8	1	7	5	0	82.0%	82.0%
		8160	8085	6425	639	572	110	978	197	14	79.5%	79.6%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	(A)のうち、免震構造で ある病院数	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である 病院数(耐震診断を実施し ていない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、I s値0.3未満の建物を有す る病院数	(B)、(C)及び(D) のうち、令和4年度までに 全ての建物が耐震化される 予定の病院数(E)	耐震化率((A)／ 回答病院数)	令和4年度末の耐震化率 (見込)((A)+(E)) ／回答病院数
1	北海道	34	34	33	0	1	0	0	0	0	97.1%	97.1%
2	青森	10	10	9	3	1	0	0	0	0	90.0%	90.0%
3	岩手	11	11	11	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
4	宮城	16	16	16	6	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
5	秋田	13	13	13	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
6	山形	7	7	7	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島	11	11	9	4	1	0	1	0	0	81.8%	81.8%
8	茨城	18	18	18	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
9	栃木	13	13	12	0	1	0	0	0	0	92.3%	92.3%
10	群馬	17	17	17	6	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
11	埼玉	22	22	21	9	1	0	0	1	0	95.5%	95.5%
12	千葉	27	27	26	0	1	0	0	1	0	96.3%	96.3%
13	東京	84	84	81	11	3	0	0	1	1	96.4%	97.6%
14	神奈川	37	37	34	15	3	0	0	3	0	91.9%	91.9%
15	新潟	14	14	14	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
16	富山	8	8	8	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川	11	11	11	3	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井	9	9	9	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨	10	10	9	3	1	0	0	1	0	90.0%	90.0%
20	長野	13	13	13	3	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜	12	12	12	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
22	静岡	23	23	23	2	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
23	愛知	38	38	35	14	3	0	0	0	0	92.1%	92.1%
24	三重	17	17	16	4	1	0	0	1	0	94.1%	94.1%
25	滋賀	10	10	9	4	1	0	0	0	0	90.0%	90.0%
26	京都	14	14	13	4	1	0	0	0	0	92.9%	92.9%
27	大阪	17	17	14	1	3	0	0	3	0	82.4%	82.4%
28	兵庫	22	22	20	2	2	0	0	2	0	90.9%	90.9%
29	奈良	7	7	6	3	1	0	0	1	0	85.7%	85.7%
30	和歌山	10	10	10	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取	4	4	4	1	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
32	島根	10	10	10	5	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
33	岡山	11	11	10	0	1	0	0	1	0	90.9%	90.9%
34	広島	19	19	17	2	2	0	0	1	0	89.5%	89.5%
35	山口	15	15	13	3	2	0	0	1	0	86.7%	86.7%
36	徳島	11	11	11	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川	10	10	10	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛	8	8	8	6	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
39	高知	13	13	13	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡	32	32	31	1	1	0	0	1	0	96.9%	96.9%
41	佐賀	8	8	7	3	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
42	長崎	14	14	14	1	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
43	熊本	15	15	14	3	1	0	0	0	0	93.3%	93.3%
44	大分	14	14	14	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
45	宮崎	12	12	12	3	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
46	鹿児島	14	14	14	1	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
47	沖縄	14	14	12	3	2	0	0	2	0	85.7%	85.7%
		779	779	743	167	35	0	1	20	1	95.4%	95.5%

<参考> 病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	6, 843 (100. 0%)	2, 494 (36. 4%)	2, 482 (36. 3%)	1, 209 (17. 7%)	575 (8. 4%)
平成 20 年調査	8, 130 (100. 0%)	4, 132 (50. 8%)	2, 694 (33. 1%)	1, 010 (12. 4%)	294 (3. 6%)
平成 21 年調査	8, 611 (100. 0%)	4, 837 (56. 2%)	2, 595 (30. 1%)	98 (1. 1%)	1, 081 (12. 6%)
平成 22 年調査	8, 541 (100. 0%)	4, 846 (56. 7%)	2, 541 (29. 8%)	279 (3. 3%)	875 (10. 2%)
平成 24 年調査	8, 531 (100. 0%)	5, 235 (61. 4%)	2, 016 (23. 6%)	268 (3. 1%)	1, 012 (11. 9%)
平成 25 年調査	8, 524 (100. 0%)	5, 476 (64. 2%)	771 (9. 1%)	118 (1. 4%)	2, 159 (25. 3%)
平成 26 年調査	8, 493 (100. 0%)	5, 687 (67. 0%)	729 (8. 6%)	122 (1. 4%)	1, 955 (23. 0%)
平成 27 年調査	8, 477 (100. 0%)	5, 880 (69. 4%)	719 (8. 5%)	131 (1. 5%)	1, 747 (20. 6%)
平成 28 年調査	8, 464 (100. 0%)	6, 050 (71. 5%)	704 (8. 3%)	141 (1. 7%)	1, 569 (18. 5%)
平成 29 年調査	8, 411 (100. 0%)	6, 130 (72. 9%)	674 (8. 0%)	141 (1. 7%)	1, 466 (17. 4%)

平成 30 年調査	8, 362 (100.0%)	6, 231 (74.5%)	664 (7.9%)	123 (1.5%)	1, 344 (16.1%)
令和元年調査	8, 311 (100.0%)	6, 318 (76.0%)	633 (7.6%)	113 (1.4%)	1, 247 (15.0%)
令和2年調査	8, 254 (100.0%)	6, 382 (77.3%)	619 (7.5%)	100 (1.2%)	1, 153 (14.0%)
令和3年調査	8, 222 (99.9%)	6, 467 (78.7%)	586 (7.1%)	99 (1.2%)	1, 070 (13.0%)
令和4年調査	8, 085 (100.0%)	6, 425 (79.5%)	572 (7.1%)	110 (1.4%)	978 (12.0%)
(今回調査)					

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	545 (100.0%)	236 (43.3%)	257 (47.2%)	45 (8.3%)	6 (1.1%)
平成 20 年調査	565 (100.0%)	331 (58.6%)	209 (37.0%)	22 (3.9%)	3 (0.5%)
平成 21 年調査	598 (100.0%)	373 (62.4%)	205 (34.3%)	7 (1.2%)	13 (2.1%)
平成 22 年調査	630 (100.0%)	417 (66.2%)	203 (32.2%)	7 (1.1%)	3 (0.5%)
平成 24 年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成 25 年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)

平成 26 年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)
平成 27 年調査	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)
平成 28 年調査	726 (100.0%)	636 (87.6%)	76 (10.5%)	0 (0%)	14 (1.9%)
平成 29 年調査	734 (100.0%)	656 (89.4%)	66 (9.0%)	0 (0%)	12 (1.6%)
平成 30 年調査	742 (100.0%)	673 (90.7%)	64 (8.6%)	0 (0%)	5 (0.7%)
令和元年調査	749 (100.0%)	692 (92.4%)	53 (7.1%)	0 (0%)	4 (0.5%)
令和 2 年調査	763 (100.0%)	714 (93.6%)	47 (6.2%)	0 (0%)	2 (0.3%)
令和 3 年調査	771 (100.0%)	729 (94.6%)	42 (5.4%)	0 (0%)	0 (0%)
令和 4 年調査 (今回調査)	779 (100.0%)	743 (95.4%)	35 (4.5%)	0 (0%)	1 (0.1%)

(注 1) 平成 17 年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注 2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したものの。

(注 3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数 3 かつ床面積 5,000 m<sup>2</sup>以上の病院は耐震診断を行うことが

義務化されたことを踏まえ、平成 25 年調査から、昭和 56 年以前（建築基準法改正前）に建築された建物で耐震診断

をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。